

## 監 査 論

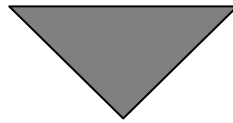
### 本試験

**問題 10** グループ監査に関する次の記述のうち、正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。  
(5 点)

ア. グループ監査チームは、構成単位の監査人に独立性がないと判断した場合であっても、その構成単位の監査人の作業に関与し、追加の監査手続を実施すれば、構成単位の財務情報に関する作業の実施を当該構成単位の監査人に依頼することができる。

#### 《解答 10》

ア. 誤 構成単位の監査人がグループ財務諸表の監査に関連のある独立性に関する規定を遵守していない場合、グループ監査チームは、当該構成単位の監査人に作業の実施を依頼せずに、当該構成単位の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手しなければならない（監査基準委員会報告書 600 第 19 項）。



### 短答ポイントアップ答練 第 2 回

**問題 12** グループ監査に関する次のア～エの記述のうち、正しいものが二つある。その記号の組合せの番号を一つ選びなさい。（5 点）

～ 略 ～

エ. 構成単位の監査人がグループ財務諸表の監査に関連のある独立性に関する規定を遵守していない場合には、グループ監査チームは、当該構成単位の監査人に作業の実施を依頼せずに、当該構成単位の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手しなければならない。

#### 《解答 12》

エ. 正 構成単位の監査人がグループ財務諸表の監査に関連のある独立性に関する規定を遵守していない場合、又は、構成単位の監査人の職業倫理規定の理解遵守状況・職業的専門家としての能力・グループ監査チームが構成単位の監査人の作業へ関与できる程度に関して重大な懸念を抱いている場合には、グループ監査チームは、当該構成単位の監査人に作業の実施を依頼せずに、当該構成単位の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手しなければならない（監基報 600 第 19 項、同 18 項(1)～(3)）。